



つるかめ通信 9月号

2020.09.02 発行



<発行者>
一般社団法人
歓迎プロデュース
気仙沼市魚市場前4-5

毎日お疲れ様です！来年のNHK朝ドラ「おかえりモネ」の舞台が気仙沼になった事は皆さんご承知かと思いますが。ストーリーは、ヒロイン・モネちゃんは『海の町』気仙沼に浮かぶ緑豊かな島で生まれ、『森の町』登米で青春を送り、気象予報士になり、人々に幸せな未来を届けてゆく希望の物語だそうです。さて、気仙沼に浮かぶ緑豊かな島といえば、そう『大島』ですよ。他に有人の島ないし。しかし今回NHKはあえて大島とは言いません。となるとドラマに出てくる島の名前は何になるのか?!『椿島だいが?!』『ほんで亀島だべが?!』と今から話題になっております。皆さんは何島になると思いますか?! そんな「おかえりモネ」ですが先週の土曜日モネちゃん役の清原果耶ちゃんがお忍び?!で鶴亀食堂に朝ごはんを食べに来てくれましたー！（きゃうれしー♡）カツオの刺身と鶴亀名物メカカマ煮を食べていただいたのですが、すっぴんだったからマスク外しても誰も気づかない。完全にオーラをOFFにしたピュアという言葉がお似合いの18歳の女優さんでした。気仙沼での撮影は10月から始めるそうです。モネちゃんネタは今後も発信していきますので楽しみに！（のりこ）



夏も終わり、かと思いきや、日中は30度近くになる日もあって、まだまだ夏は終わらないみたい！わたしは東京出身なのですが、東京の夏は灼熱アスファルト地獄、満員電車なんて乗った日には最悪なのですが、気仙沼はどんなに暑くても海風が吹くし、カラッとして、海も空もすがすがしい青さでだいすき！です。あ、そうだ、自己紹介しなくちゃ！わたしは東京出身、東日本大震災のとき学生ボランティアで初めて気仙沼に来て、地元の人たちの生きる強さに惹かれ、6年前に移住してきました。いまは唐桑半島の一軒家を4人の移住女子たちでシェアハウスしながら暮らしています。今月もどうぞよろしくお願ひします〜！（えま）



夏といえば、みなさん何を思い浮かべますか??お祭り、バーベキュー、花火、いろいろありますよね〜！でも今年は何れも中止、このまま夏が終わってほしくないなあ…。そこでえまとみどり考えました、この夏は海をこことん楽しもうと。海は変わらずあるじゃないかっ！ヒマさえあれば「たづぼんこ」（唐桑の方で、堤防から海に飛び込むこと）をしに、唐桑のいろんな浜を巡りました。ほぼ毎日（笑）海の上に浮かんでいると、いろんなことに気づきます。「この海もみんながいる海とつながっているんだなあ。」「あれ、昨日と色もしょっぱさも潮のはやさも違う！」わたしたちはやっぱり海がだいすきなんです。「ばがだなあ、おめえら！」って思ってもらえたら本望です(^^) さっ、今日も行ってきましたーす！（みどり）



ご挨拶の巻



鶴亀食堂スタッフの
ヒロナと申します。



つるかめ通信の四コマ漫画を担当させて頂くことになりました。

みなさんが休憩中や寝る前に読んでクスッと笑えるようなたのしい漫画にしていきたいです！



気仙沼でのホットなニュースはノリコ・エマ・ミドリ、こちらの3方からお届けします！



沖でがんばる漁師さんたちへわたしたちから月に一度のラブレター。更新をお楽しみに♪まだまだ暑い日が続きますのでお体にお気を付けてください。航海安全と大漁祈願を祈ります。

歓迎プロデュースの独断と偏見により選ばれた「まぢの話題」など

「サンマ船一斉出船おくり、ささやかに。」

8月17日、今年はコロナ禍のため、コノ字・カメイ前・魚市場・商港岸壁の4箇所に分かれて、10隻のサンマ船の一斉出船おくりをしました。カメイ前、魚市場から出港した船たちも集魚灯をピカピカさせながら、わざわざコノ字まで巡回してきて、漁師さんたちが手を振ってくれて、エマ感激…！（涙）シンプルでしたが心温まる出船おくりでした。肝心の漁模様はというと、やっぱり全然獲れてないみたい…！こないだ北海道では1匹6000円したとか。ばばば！サンマがついに高級魚になるかも…！

「本吉・日門定置網で若者が活躍中！」

気仙沼・本吉の「日門定置網」では、神奈川出身の女子（24歳）が「漁師になりたい」と移住して、春から働いています。インスタグラムで日々すてきな写真を発信したり、ビーチクリーンをしたり、小さい魚はリリースしたり。若手乗組員も増えて、ベテラン乗組員さんたちと和気あいあいやっぴり、とても素敵な「チーム日門網」。いつか日門網さんと「定置網に入ったお魚を食べる会」みたいなのを鶴亀でやりたいな！

「気仙沼漁師カレンダー2022の撮影スタート！」

毎年気仙沼つばき会で製作している漁師カレンダー、もう2022年の撮影が始まりました！今回のカメラマンさんはなんと、初の女性です！女性目線で撮る漁師さんってどんなかんじかなー？このあいだ8月半ばに4日間の撮影期間がありました。次は2月の撮影を予定しています。みなさんが気仙沼に帰ってくるタイミングと合えば、ぜひ撮影のご協力よろしくお願いしますねー！

「沖でも鶴亀食堂」の企画をしています！

インドネシア人コック長さんが毎日つくるご飯も美味しいと思いますが、とある漁業会社さんから野菜を使った気仙沼らしいおかずを冷凍して船に積めないか？とお問い合わせいただきました。レンジでチンして食べられるパックがいいのでは、とアイデアいただき、現在テスト生産中です。きんぴらごぼう・ナスの揚げ浸し・筑前煮・かぼちゃの鶏そぼろ餡かけなど、副菜として気仙沼の母ちゃんの味をお届けできたらなあと思っています。みなさんはどんなおかずがあったら嬉しいですか？